



令和5年9月29日(金)



近所で咲いていた彼岸花を、校庭に植えました。秋空と校舎をバックにきれいに咲いています。彼岸花は、「お彼岸」に咲くことがその名の由来です。毎年、この時期になると咲く彼岸花が好きです。今年の夏はとても暑かったですが、今年もちゃんと「お彼岸」のころに花をつけています。不思議なものです。



▲収穫後再び伸びてきたモリンガ



▲大根の芽



▲じゃがいもの芽

中庭では、先週1回目の収穫を終えて棒状になっていたモリンガから、早くも新しい枝が伸びてきています。農園では夏野菜が終わりかけ、大根やじゃがいもの芽が出てきています。

時期がくれば成長したり、花をつける植物をみていると、「ほっと」とするとともにたくましさも感じますね。学校では、生徒会役員選挙が行われ、学校の中心が3年生から2年生・1年生へとはっきり変わっていきます。部活動も2年生の部長を中心に新人戦が始まります。3年生は、進路と向き合う時期になってきました。

それぞれ、時期に合った成長をしていきましょう。

「お彼岸」は春分の日・秋分の日を中日とした、前後7日間です。仏教的には故人や先祖を供養する期間と考えられていて、お墓参りや仏壇の掃除、お供えなどを行うのが通例です。今年の秋の「お彼岸」は9/20～9/26でした。